

## 平成 25 年度当初予算 選択・集中プログラム取組概要

### 新しい豊かさ協創 2 夢と感動のスポーツ推進協創プロジェクト

( 主担当部局：地域連携部 )

#### プロジェクトの目標

地域のスポーツ活動が活性化し、スポーツを通じて産業や観光の振興が図られるとともに、本県の選手がオリンピックやパラリンピックなどの国際大会や国民体育大会などで一層活躍し、県民の皆さんが、その姿に夢と感動、郷土の誇りを感じることで、地域の一体感が醸成され、活力に満ちた元気な三重となっています。

そのため、4年後には、スポーツを地域経済の発展等につなげる市町が取組が推進され、また、次代を担うジュニア競技者の育成や、障がい者スポーツの充実などによって、県民の皆さんのスポーツへの関心が高まっています。

#### プロジェクトの数値目標

| 目標項目               |     | H23 年度                               | H24 年度                    | H25 年度    | H26 年度 | H27 年度                    |
|--------------------|-----|--------------------------------------|---------------------------|-----------|--------|---------------------------|
| 県内スポーツ大会・イベントの参加者数 | 目標値 | -                                    | 187,410<br>(169,710)<br>人 | 192,417 人 |        | 202,700<br>(184,000)<br>人 |
|                    | 実績値 | 182,509<br>(161,914)<br>人<br>(22 年度) |                           |           |        |                           |

各指標の H23 年度数値は現状値

#### 目標項目の説明

・ 県、市町が主体となって実施するスポーツ大会・スポーツイベントの参加者数

#### 進捗状況 ( 現状と課題 )

- ・ 平成 30 年の全国高等学校総合体育大会、平成 33 年の国民体育大会ならびに全国障害者スポーツ大会等の大規模大会を契機とした、スポーツの推進につながる取組を検討するために、県民の皆さんの持つさまざまな力を結集して「夢と感動のスポーツ推進協創プロジェクト推進会議」を開催しています。
- ・ 大規模大会開催に向けて、県民の皆さんへの PR の充実やスポーツ大会等を支える人づくり、スポーツの裾野を広げる機会づくりが求められています。
- ・ 競技人口の少ない競技を対象に、ジュニア発掘等に取り組むとともに、全国トップクラスの高校運動部に対する強化指定を行いました。今後もより一層、ジュニアの発掘・育成や少年選手の強化を進める必要があります。
- ・ 平成 33 年の全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、三重県に設立されていない障がい者スポーツ競技団体の結成に取り組んでいます。今後も既存の障がい者スポーツ団体の強化やさらなる指導者の育成が求められています。

## 平成 25 年度の取組方向

スポーツを通じた地域の活性化を進めるために、県、企業およびスポーツ関係者等で組織する「みえのスポーツ・まちづくり会議（仮称）」や「夢と感動のスポーツ推進協創プロジェクト推進会議」での協議結果を生かし、スポーツファンド（仮称）やスポーツボランティアバンクの取組を促進し、スポーツを支える仕組みを充実します。

あわせて、スポーツコミッションに取り組む市町にはアドバイザーを派遣し、市町間の情報共有を図るとともに、メディカルサポートの実施やトップスポーツ選手等を派遣し、スポーツイベント、スポーツ教室の充実を図り、取り組む市町を増やしていきます。

また、本県で開催される平成 30 年の全国高等学校総合体育大会、平成 33 年の国民体育大会に向けた本県選手の育成及び将来のトップアスリートの育成に向けて「三重県競技力向上対策基本方針（仮称）」の策定や、新たに「三重県競技力向上対策本部（仮称）」を設立し、開催県に相応しい競技力水準の確保を図るため、必要な対策を検討し着手します。

とりわけ、ジュニアに対する競技体験・練習機会や高等学校運動部活動強化指定の拡大・充実など、将来有望なジュニア・少年選手に対する発掘、育成による強化に競技団体等と連携して取り組み、「チームみえジュニア」の発展、拡大を図ります。

また、平成 33 年の全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、これまで三重県に設立されていなかった障がい者スポーツ競技団体の結成（25 年度・4 競技団体予定）や既存の障がい者スポーツへの参加意欲の向上・機会の充実を図ります。

## 主な事業

### <実践取組 1> 「スポーツによる地域の活性化」に挑戦します！

#### 地域連携部

##### みえのスポーツ応援事業

予算額：(24) 4,670千円 (25) 4,182千円

事業概要：スポーツを通じた地域の活性化について検討する、「みえのスポーツ・まちづくり会議」を開催します。

また、スポーツ推進の基盤となる財源等について県民が広く応援するシステムとして、「みえのスポーツファンド」（仮称）を創設するとともに、「みえのスポーツ応援隊」（仮称）（スポーツボランティアバンク）の普及啓発・育成及び活用を促進し、県民が広くスポーツを支える仕組みづくりの取組を進めます。

##### みえのスポーツ地域づくり推進事業

予算額：(24) 2,730千円 (25) 3,208千円

事業概要：スポーツを地域の経済や観光の振興につなげる「スポーツコミッション」の推進に向けた市町の取組を支援するとともに、市町が開催するスポーツ大会やスポーツイベントにメディカルサポートの実施やトップスポーツ選手等の派遣を行い、市町の取組の充実を進め、地域スポーツの推進及び地域の活性化に取り組めます。

(新) みえのスポーツファンド積立金

予算額：(24) (25) 200,000千円

事業概要：本県のスポーツ推進の基盤となる財源等について、県民が広くスポーツを応援するシステムとして、「みえのスポーツファンド」(仮称)を創設し、県民の皆さんや企業、団体等と協働しながら、その確保と積立、管理を行います。

**<実践取組2> 「みえのスポーツを支える人づくり」に挑戦します！**

**地域連携部**

競技スポーツジュニア育成事業

予算額：(24) 40,211千円 (25) 37,050千円

事業概要：ジュニア選手の育成を進めるとともに、県内トップレベルの高等学校運動部活動を強化指定し、高校生アスリートの競技力向上を図ることで、将来、オリンピック等国内外の大会で活躍する選手を育成します。

**健康福祉部**

障がい者スポーツ環境整備促進事業

予算額：(24) 10,000千円 (25) 10,000千円

事業概要：障がい者スポーツの普及と機会の充実を図り、また、あわせて全国大会等で活躍できるアスリートを育てられる環境づくりに取り組みます。